

アフリカの工業化 Industrialise Africa





日本語版は、あくまでも便宜的な利用を目的として、
正文の英語版より和訳しています。
適宜、英語版を参照して頂くようお願いいたします。



Dr. Akinwumi Adesina
アキンウミ・アデシナ
アフリカ開発銀行グループ総裁

Foreword

「**アフリカの工業化**」は、アフリカ開発銀行が掲げる5つの最優先分野、High 5s（ハイファイブズ）のひとつです。High 5sには他に、「食糧増産」「アフリカの電化」「地域統合」「人々の生活の質の向上」があります。

私は、アフリカがこのHigh 5sに重点的に取り組めば、持続可能な開発目標(SDGs)とアジェンダ2063のいずれもの90%を達成できると確信しています。だからこそ「アフリカの工業化」は、アフリカ開発銀行のHigh 5sと持続可能な開発目標(SDGs)の中心となるのです。

アフリカ開発銀行は「アフリカの工業化」を実現するため、資金の動員、民間セクターの投資リスク低減（ディリスキング）、資本市場の活用にコミットしています。これは、アフリカの工業アジェンダの推進と、21世紀のグローバルバリューチェーンにおけるアフリカの地位確立にとって、極めて重要です。

アフリカは紛れもなく、今日のビジネスに適した場所です。若年人口の急増や消費財・食料・金融サービスの需要拡大といった要素が一体となって、アフリカを民間セクターにとって魅力的なビジネスや工業の場所にしています。

つまり、我々は生産の拡大と向上を図る必要があります。そして何より、資源や原材料に付加価値を与えて加工品に変換しなければなりません。

それが最終目標です！減速してはなりません。今こそアフリカの時代なのです。



工業化は経済発展の要

確固とした工業セクターなくして繁栄や適正な生活水準を実現した国や地域は世界に例がなく、アフリカがインクルーシブかつ強靱に成長するうえでの「工業化」の重要性を、アフリカの指導者達は繰り返し強調してきました。工業化の役割は、アフリカ連合の「アフリカ産業開発の加速化(AIDA)」のための行動計画および国際連合の「第3次アフリカのための産業開発の10年(IDDA3)」に明示されています。アフリカ連合の、アフリカの社会経済変革のための戦略枠組み「アジェンダ2063」では、あらゆるレベルの産業政策の実施を支援するため、セクター別生産性計画の推進と、地域・商品バリューチェーンの促進を求めています。これらの目標に関して、アフリカ開発銀行グループ総裁、国連工業開発機関(UNIDO)事務局長、国連アフリカ経済委員会(UNECA)事務局長が、協働してアフリカの「工業化アジェンダ」の設計を支援していくことに合意しています。

この冊子は、アフリカの工業変革をスケールアップするための旗艦プログラムの実施ロードマップを提示します。また、(a)アフリカの工業化、(b)工業化を現在の優先事項とすること、(c)アフリカの工業化のためのリソースの解放、(d)アフリカの工業化におけるアフリカ開発銀行の支援、に関する根拠もまとめています。

なぜ「アフリカの工業化」が必要か？

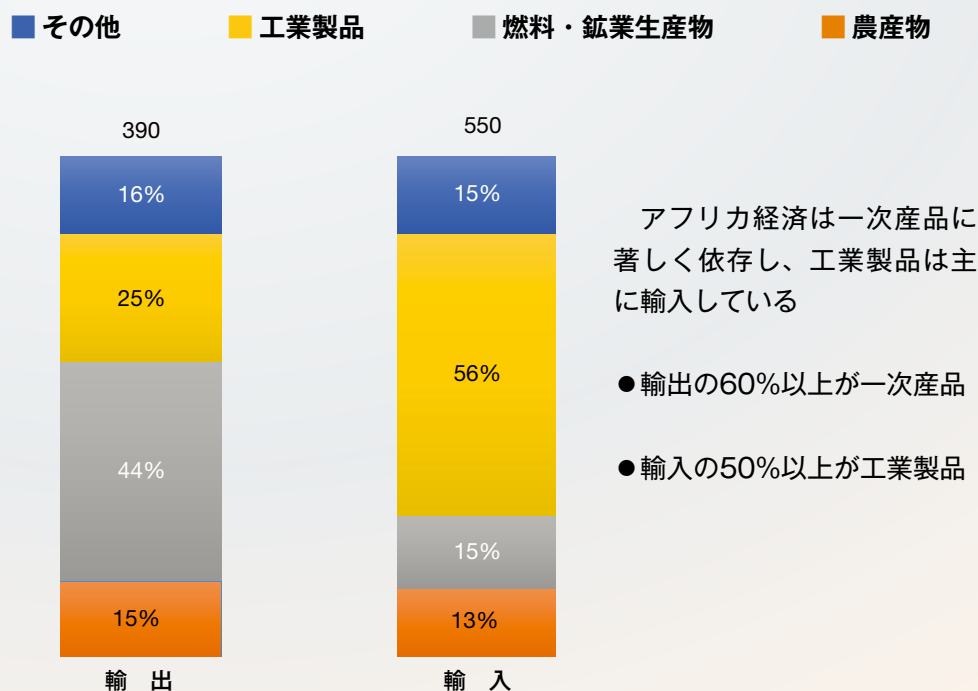
全 般的にアフリカは、過去20年近くにわたり力強い経済成長を遂げてきましたが、それに見合う工業化の進展はまだみられません。これまでの成長は国内市場の拡大によるもので、それを支えてきたのは中間層の急増と、マクロ経済の運営向上、好調なコモディティ価格、都市化、公共・民間投資の拡大といったビジネス環境の改善でした。しかし、工業化が依然として進展しないためにアフリカ経済にブレーキがかかり、農業や付加価値が相対的に低い未加工の一次産品に大きく依存した状態が続いています。アフリカにおける工業部門の1人当りGDPは平均僅か700米ドルと、ラテンアメリカ（2,500米ドル）の3分の1未満、東アジア（3,400米ドル）の辛うじて5分の1の状況です。加えて、アフリカの輸出品を構成するのはローテク製品や未加工の天然資源などで、例えばアルジェリア、アンゴラ、ナイジェリアでは、これらが輸出の80%以上を占めています。

工業成長率はGDP全体や生産性にプラスの影響を与えるため、アフリカにとって工業化は不可欠です。2015年、世界の指導者は「強靱（レジリエント）なインフラの構築、持続可能な産業化の促進、イノベーションの推進」を図ることに合意、これを持続可能な開発目標(SDGs)の目標9としました。工業は、原材料から最終製品までのバリューチェーンに沿ってさらなる活動を生み出すことにより経済の中で創造される価値を高めるため、開発において欠くことのできない役割を担っています。工業化は、新技術・技法の導入により生産性を高め、雇用を創出し、労働者のスキル向上を図り、インフォーマル経済のフォーマル化を支援し、改善をより広い経済へと広め、社会的安定をもたらします。さらに、輸出財を作り出し、国内では輸入品に競合することで、貿易収支を改善します。

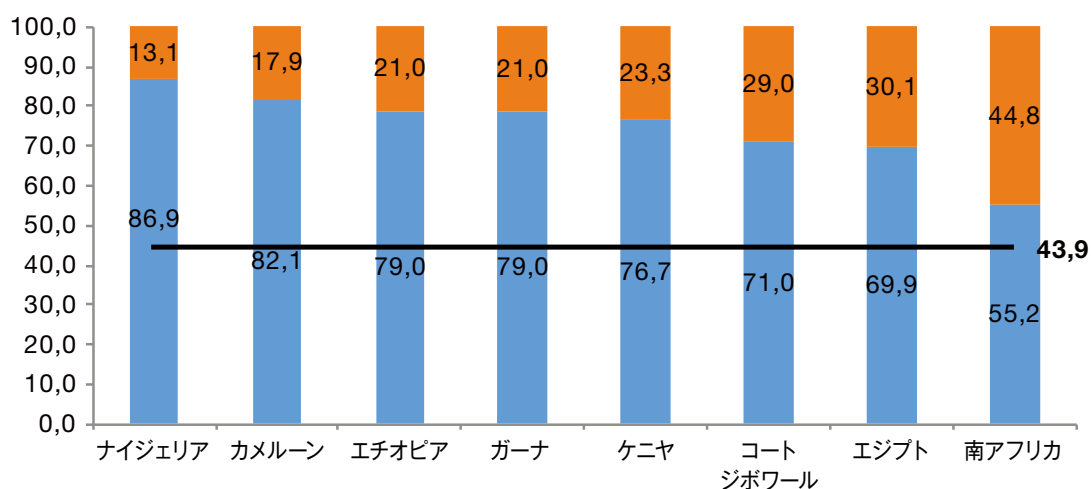
工業化には多数の課題があるものの、そのメリットは多岐にわたりかつ現実可能なものです。

アフリカ経済の一次産品への依存度は極めて高く 輸出の70%以上を占める

アフリカの輸出入内訳

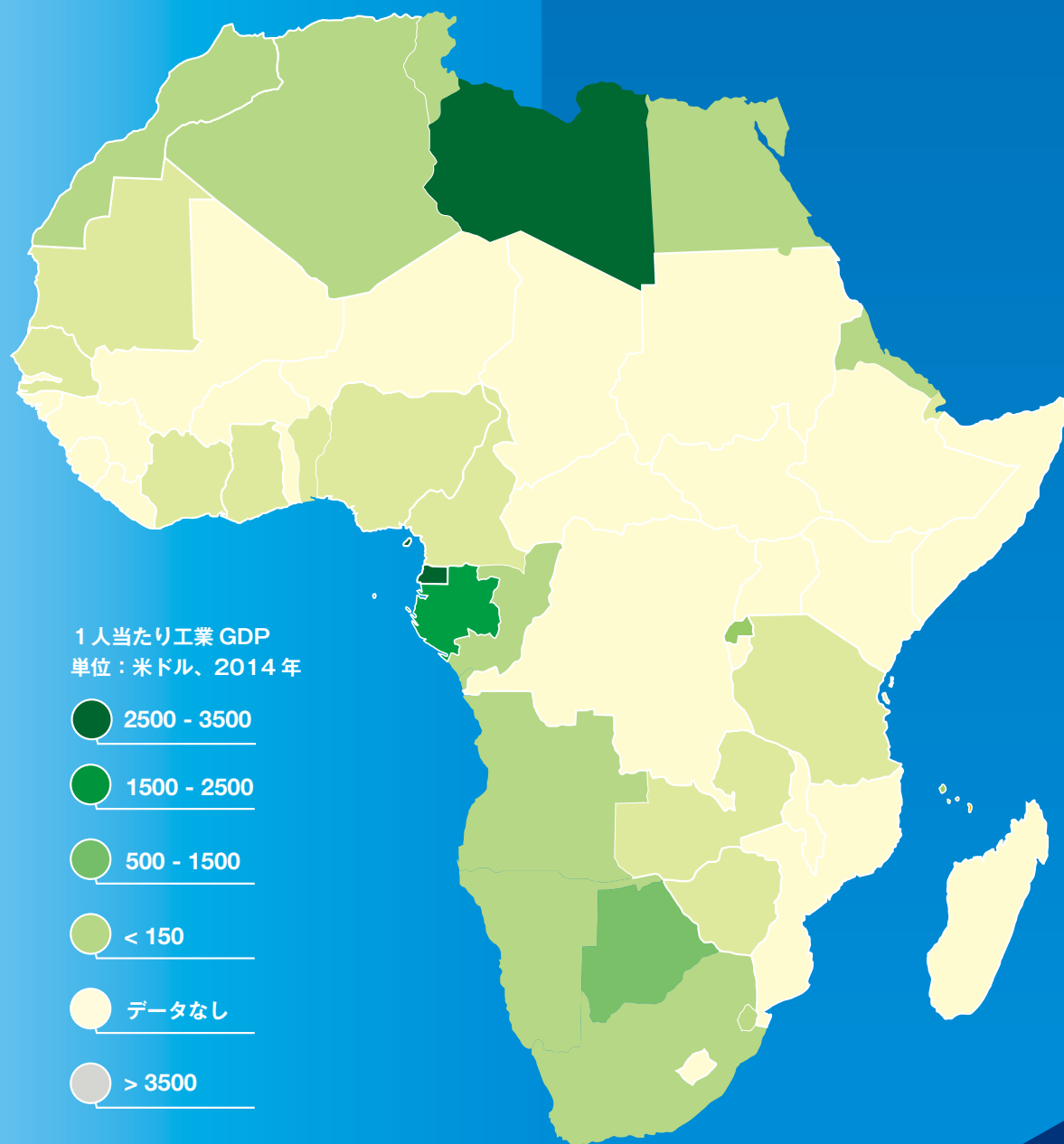


工業GDPは依然としてアフリカ全土で低く、 工業製品の輸出品目の構成は、 依然として資源ベースの製品やローテク製品である



■ ミディアム・ハイテクノロジー製品 ■ 資源ベースの製品・ローテク製品

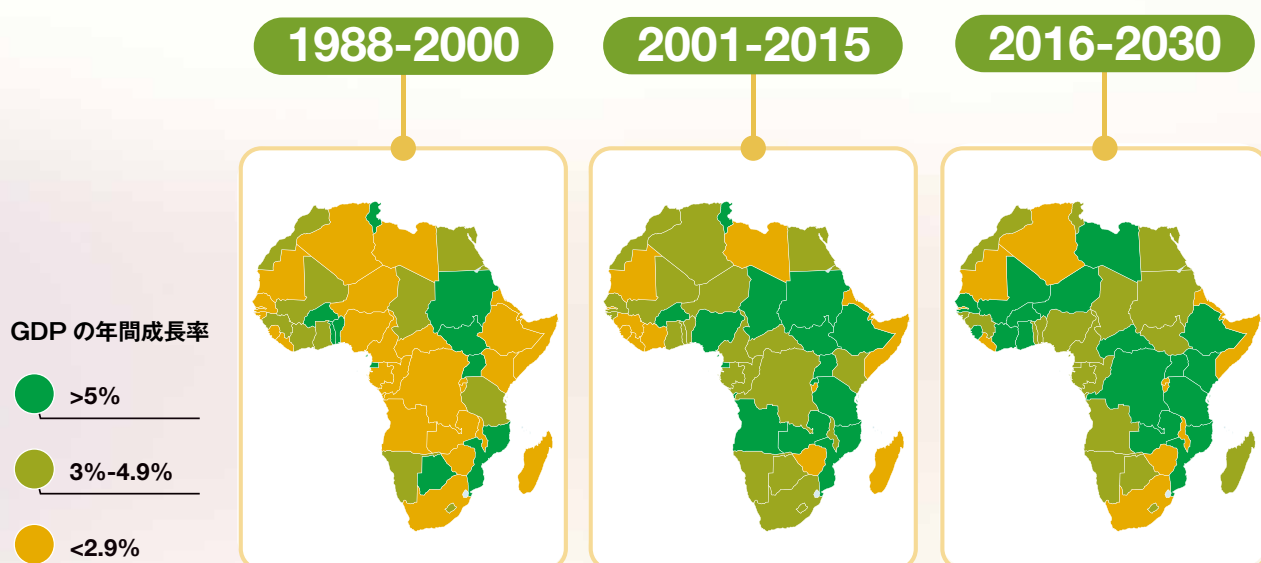
— 新興国における資源ベースの製品・ローテク製品の割合の平均

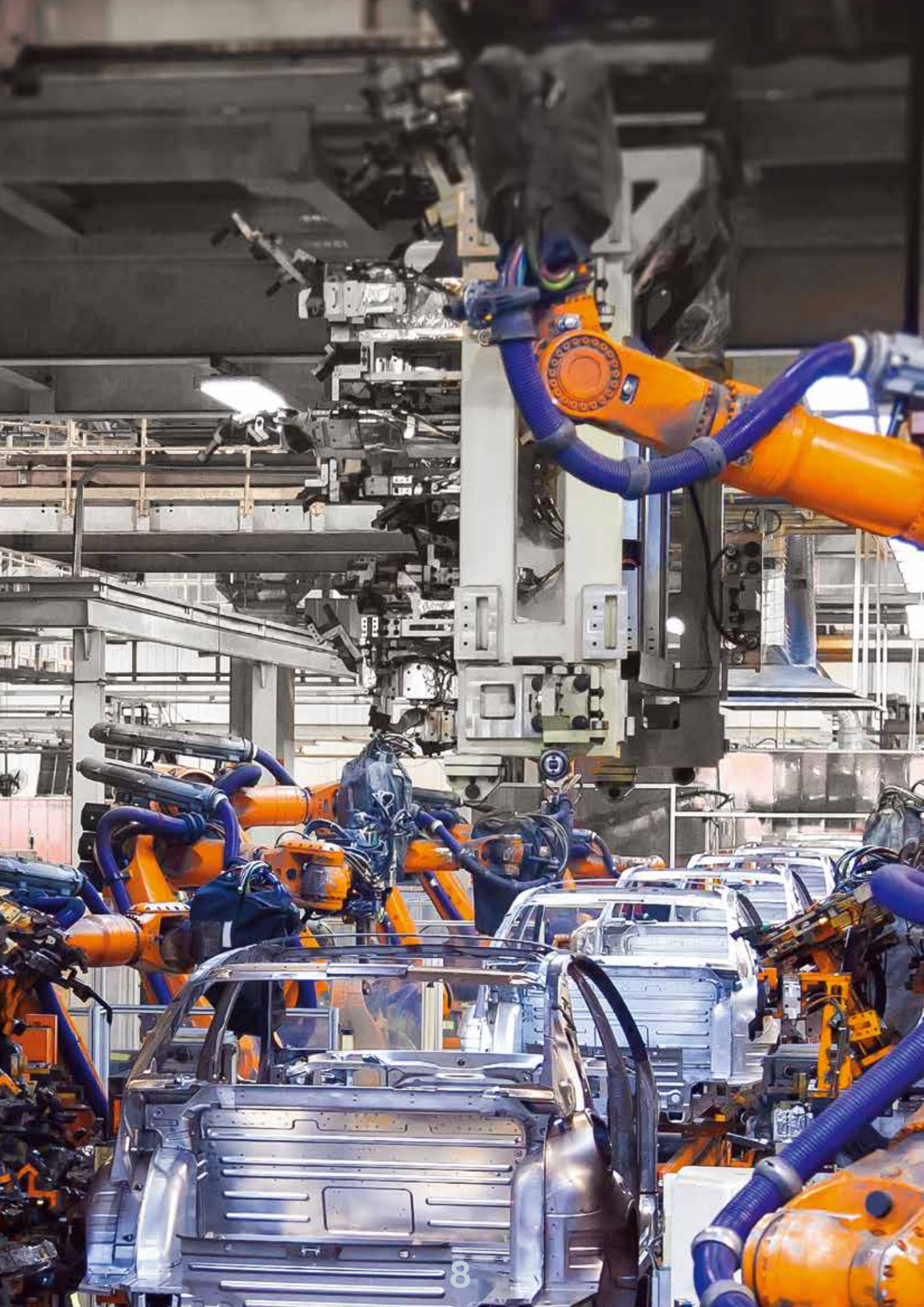




今こそ「アフリカの工業化」の時

アフリカは20年にわたり堅調な経済成長の恩恵を受けてきました。この経済成長を支えているのは一次産品の輸出で、また人口動態や域内市場の拡大、都市化、技術発展等の構造的要因によるところもますます大きくなっています。

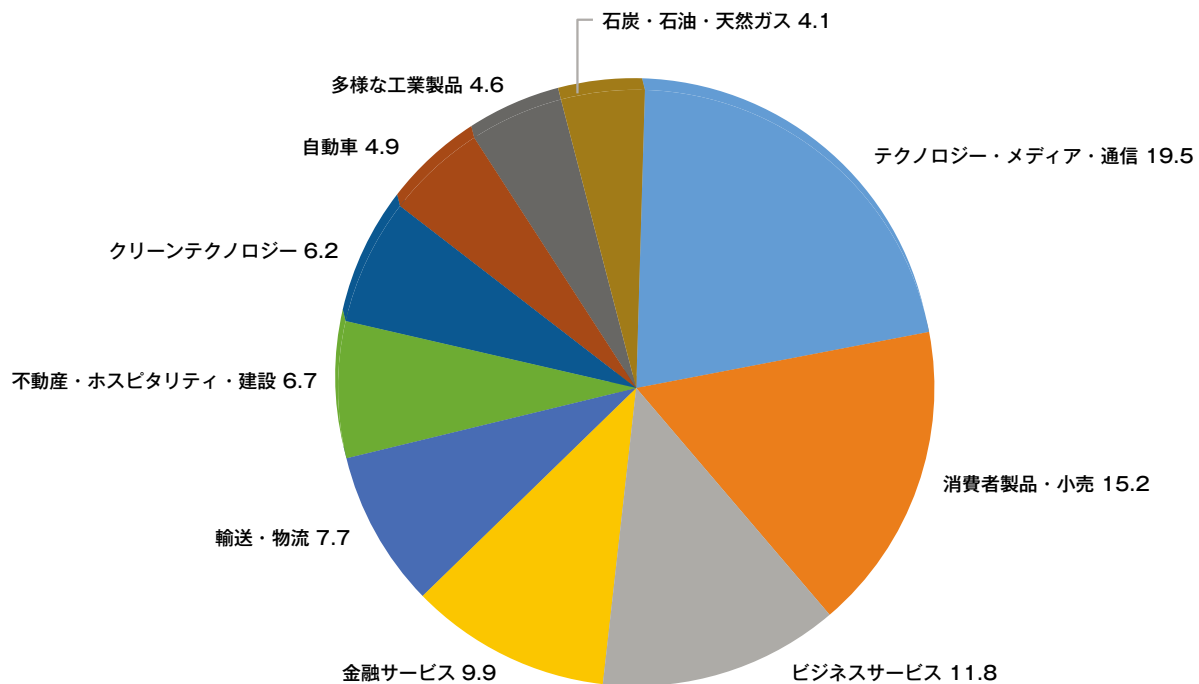




アフリカは世界第 2 位の 海外直接投資 (FDI) 先

アフリカはアジア太平洋地域に次ぐFDI先
FDI流入額は2000年の約100億米ドルから2015年には550億米ドル超に増大

アフリカにおけるFDIプロジェクトは現在、採取セクターから多様化



出典：EY Attractiveness Program Africa, May 2017 / Oxford Economics



アフリカの工業発展に資する 堅固な構造的要因

- **人口動態**：アフリカの人口は2050年には世界人口の5分の1に相当する20億人で、2025年までに世界最多かつ最も若い労働力を擁し、労働人口は5億人超になると予想されています。
- **都市化**：アフリカの都市化率は世界最高で、人口の約40%が既に都市部に居住し、上位20の大都市は今後10年間で50%以上の成長を見込んでいます。これは、インフラ開発とサービス業にとって好機となります。
- **域内市場と中間層の拡大**：2010年に1億5千万人だったアフリカの中間層人口は、2020年までに2億1千万人、2040年までに4億9千万人に増大する見込みです。また、域内市場の年間成長率は5%以上です。
- **デジタル開発とテクノロジー開発**：アフリカのデジタル消費者市場は最も急速に拡大しており、インターネットユーザーは6億人です。スマートフォンのユーザーは2020年までに7億2千万人となる見込みで、現在のところアフリカ人口の31%がインターネットに接続可能です。



何が「アフリカの工業化」に必要なか

持 続可能でインクルーシブかつ皆に共有される成長を遂げるには、構造変革が必要です。そしてこれは、生産性の低い活動から高い活動への移行を促進する工業化なしには不可能です。

アフリカ開発銀行の目標は、アフリカが農業から農工業へ、未加工の天然資源の輸出から高価値の半加工品・加工品の輸出へと移行することを支援し、ひいては高失業率に歯止めをかけ、経済のさらなる多様化を促進するための基礎固めを行うことです。この産業革命は、技術の進歩、リターンの大きな新

興市場に新たな投資を振り向けること、そして開発ギャップから抜け出すための機会をアフリカに提供することによって、支えられなければなりません。

アフリカの工業化アジェンダに影響力を持つステークホルダーは、構造変革には年平均11.5%の工業GDPの成長（2025年までの累積成長率130%に相当）が必要で、また、1人当たりGDP成長率をほぼ2倍の年間4%にしなければならないと見積もっています。これらの目標が、工業GDPを今後10年以内に7,510億米ドルから1兆7,200億米ドルに増加させることによって現実的に達成可能であることは、

工業化を遂げている他の国々の経験が示唆しています。その結果、アフリカのGDPは2025年までに5兆6,200億米ドルに、1人当たりGDPは3,368米ドルに増加すると予想されます。

このようなGDP成長の実現には、各国事情に合わせて調整可能でその国の開発目標と足並みをそろえることのできる、包括的かつ断固たる工業政策がアフリカ全土で必要です。それには、政治指導者だけでなく、技術支援、能力開発、継続的対話、アドバイザーサービスを通じた支援が期待されるアフリカ開発銀行やより広い開発コミュニティが、ビジョ

ンを持ちコミットしなければなりません。

アフリカ開発銀行、UNIDO、UNECA、その他の開発組織の経験から、経済の急速な工業化を実現したほぼ全ての国に共通する6つの促進要因が明らかになっています。

工業化が成功している国々においては一般的に、これら6つの促進要因が包括的な工業政策に組み込まれ、選定されたポテンシャルの高い工業セクターのバリューチェーンに沿った大小ビジネスの発展を可能にしました。

工業化の促進要因

- 工業化を促進する政策、法律、制度
- 工業化を促す経済環境、インフラ
- 資本へのアクセス
- 市場へのアクセス
- 地域統合、対象となり得る市場
- 競争力の高い人材、能力、起業家精神

アフリカ開発銀行は「アフリカの工業化」をどう支援するか

アフリカ開発銀行は、最優先分野のひとつ「アフリカの工業化」の中核を成す6つの「旗艦プログラム」を通じて、その経験・能力・資金提供を最も活かすことのできる領域に重点を置いて各国支援を行う計画です。

これらプログラムに貢献するため、アフリカ開発銀行は
今後10年間の資金提供レベルを大幅に引き上げます。

効果的な工業政策の促進

01

- 政府に対する政策助言や技術支援（規制・制度枠組み、実施、モニタリング）の提供と、主要な官民パートナーシッププロジェクトへの資金提供

インフラ・産業プロジェクトへの資金の呼び込みと振り向け

02

- GDP成長を促進するプログラム（官民事業者によるインフラ・工業化プロジェクト）へ資金が振り向けられ、またその額が増加するように
 - 投資額の増大
 - 戦略的投資家・主幹事行として当行以外（国内外問わず）による投資を促進

流動性が高く効率的な資本市場の育成

03

- アフリカ企業の資本市場へのアクセス向上
 - 流動性の高い資本市場の育成について、政府・証券取引所・規制機関へ助言を提供
 - 流動性の向上のため資本市場へ直に投資

企業開発の促進・牽引

04

- 企業開発の牽引（大企業・中小企業）
- 中小企業への貸付のため投融資を拡大
 - 中小企業に重点を置く機関をサポートするため、技術支援を提供
 - 中小企業と国内プロジェクト・企業との橋渡し、優秀人材プールへのトレーニングの提供

アフリカにおける戦略的パートナーシップの推進

05

- アフリカ投資フォーラムなどの宣伝活動を通じて、アフリカの企業・主要プロジェクトと潜在パートナー・投資家をつなぐ
- 投資家向け広報活動(IR)のファシリテーションと管理（契約交渉など）

アフリカ各地における効率的な産業クラスターの開発

06

- 技術支援と実施・モニタリングに対する資金提供を通じ、アフリカ各国政府が効率的な産業クラスターを各地に開発することを支援





**アフリカ開発銀行は、アフリカの工業GDP
を2025年までに130%増加させることを支援し**

**GDP 全体を2兆3千億米ドルから
5兆6千億米ドルへと牽引します**



アフリカ開発銀行グループ

Communication and External Relations Department

Rue Joseph Anoma 01 BP 1387 Abidjan 01 (Côte d'Ivoire)

Tel: +225 20 26 44 44 • Fax: +225 20 21 31 00

www.afdb.org

www.afdb-org.jp

2017年10月

The High 5 for transforming Africa pour transformer l'Afrique



1
アフリカの電化



2
地域統合



3
食糧増産



4
生活の質の向上



5
工業化

High 5sアジェンダ

High 5s(ハイファイブズ)は、アフリカ開発銀行およびアフリカにとっての5つの最優先分野であり、アフリカの社会経済改革の実現に向けたアフリカ開発銀行の2013~2022年の「10カ年戦略」を重点化し、スケールアップするための道筋です。「アフリカの電化」「食糧増産」「工業化」「地域統合」「生活の質の向上」の5つの分野からなり、「10カ年戦略」における表裏一体の目的「万人に共有されるインクルーシブな成長」および「グリーン成長への段階的移行」を達成するため策定されたものです。